

平成 16 年 1 月 29 日

資産運用会社の統合・再編について

株式会社三菱東京フィナンシャル・グループ（取締役社長 三木 繁光）は、グループの連結経営強化を通じて、お客さまにより良質な資産運用サービスをご提供できる体制について検討してまいりました。今般、その一環として、関係当局の許認可等を前提に、グループの資産運用会社である東京三菱投信投資顧問株式会社および三菱信アセットマネジメント株式会社について、以下の通り統合・再編を行うこととしました。

1. 統合・再編の内容

- ▶ 東京三菱投信投資顧問と三菱信アセットマネジメントを合併します。
- ▶ 東京三菱投信投資顧問における投資顧問業務を三菱信託銀行へ統合します。

2. 統合・再編の目的

資産運用業務においては、今後、市場規模の拡大が期待される一方で、競争はさらに厳しくなることが予想され、資産運用会社は運用力の強化と経営の効率化が求められています。これらの市場環境の変化に柔軟に対応するため、三菱東京フィナンシャル・グループは、グループ内の資産運用会社の統合・再編を行うこととしました。

これにより、三菱信託銀行および合併する新投信会社の強みを生かしつつ、運用力の強化と経営の効率化を図り、お客さまにご満足いただける、より良質で付加価値の高い資産運用サービスをご提供できる体制を構築してまいります。

3. 統合・再編後の資産運用サービス

三菱信託銀行は、企業年金の運用残高シェアでトップの座を占めるなど、資産運用業務においてお客さまから高い評価をいただいております。今回の統合・再編により、三菱信託銀行のリサーチ機能をはじめとする運用インフラやリソースをグループ会社で共同して活用することで、さらに運用力の強化と経営の効率化を図ってまいります。

三菱東京フィナンシャル・グループは、成長の見込まれる公募・私募投信、投資型年金保険、確定拠出年金をはじめとする各分野において、三菱信託銀行が法人性年金資金の運用で培ってきたノウハウと、東京三菱投信投資顧問および三菱信アセットマネジメントが投信・投資顧問業務で培ってきたノウハウを結集し、商品ラインナップの拡充などお客さまの幅広いニーズにお応えできる商品のご提供を行うとともに、お客さまの利便性向上に努め、サービスの充実を図ってまいります。

なお、現在各社が提供している資産運用サービスは、統合・再編後の体制に引き継がれます。

4. 統合・再編の時期

東京三菱投信投資顧問と三菱信アセットマネジメントの合併ならびに三菱信託銀行への投資顧問業務の統合は、平成16年10月までに完了することを目途としています。なお、新投信会社の社名、出資構成、人事などの詳細については、今後設置する「統合準備委員会（仮称）」において具体的な検討を進めてまいります。

三菱東京フィナンシャル・グループは、良質かつ高度な商品・サービスと東京三菱銀行および三菱信託銀行の有する優良な営業基盤との相乗効果を一層発揮させるとともに、経営の効率化を進めていくことで、資産運用業務におけるトップクラスの地位を確固たるものとしてまいります。

以 上

照会先： 広報 IR 室 次長 板井 03-3240-8136

【ご参考】 合併当事会社の概要

(平成 15 年 9 月末現在)

商号	東京三菱投信投資顧問株式会社	三菱信アセットマネジメント株式会社		
事業内容	投資信託委託業、投資顧問業	投資信託委託業、投資顧問業		
設立年月日	昭和 60 年 8 月	平成 12 年 2 月		
本店所在地	東京都千代田区	東京都千代田区		
代表者	奥畑 明	掛川 洋		
資本金	2,000 百万円	495 百万円		
発行済株式総数	18,039 株	9,900 株		
株主資本	30 億円	10 億円		
総資産	62 億円	14 億円		
運用残高	14,441 億円	3,413 億円		
投資信託	公募 5,865 億円 私募 1,837 億円 合計 7,702 億円	公募 2,755 億円 私募 658 億円 合計 3,413 億円		
投資顧問	一任 5,013 億円 助言 1,726 億円 合計 6,739 億円	—		
従業員数	139 人	42 人		
大株主 (持株比率)	東京三菱銀行 (41.3%) 東京三菱関連会社 (13.3%) 三菱証券 (4.3%) 三菱信託銀行 (3.3%) 明治安田生命保険 (3.3%) 東京海上火災保険 (3.3%) 地銀 31 行 (11.1%)	三菱信託銀行 (100.0%)		
業績推移	15 年 3 月期	15 年 9 月期	15 年 3 月期	15 年 9 月期
営業収益	40.8 億円	27.2 億円	16.4 億円	12.8 億円
経常利益	▲6.0 億円	2.7 億円	3.6 億円	3.7 億円
当期利益	▲6.9 億円	2.8 億円	2.0 億円	1.7 億円

* 新投信会社の投信受託総資産残高(平成 15 年 9 月末現在:2 社単純合算)は 1 兆 1,115 億円となります(業界第 9 位)。

* 投資顧問残高のうち助言契約については、顧客の資産の額を前提とした契約のみです。

* 三菱信託銀行の受託財産(運用)は約 14.9 兆円となっています(平成 15 年 9 月末現在)。

以 上